うさぎぐみだより

２０２５年度９月号
社会福祉法人　尚徳福祉会
生麦保育園

異例的な猛暑のなか、戸外になかなか出られなかったこの夏でした。水あそび、プール、どろんこあそびなどもあまり回数ができませんでしたが、おこなった時には全身で楽しんでいた子どもたちでした。残暑が和らいできたら、今までの分もしっかり戸外あそびの時間をとりいれていきたいと思っています。

休み明けには、それぞれに体験したことの話をしていて、夏の思い出とともにひと回り大きくなったように感じる子どもたちです。

外に出ればまだまだ暑く汗ばみますが、日が落ちるのも少しずつ早くなり、季節の移り変わりを感じるようになってきています。９月は運動会があり、春からあそびの中で楽しんできた、運動あそびなどをおこないます。

走ったり、踊ったり、一人一人が輝ける場所となるように、これからも楽しんでいきたいと思います。

～運動あそび～

室内で、春からリズムやわらべうたあそびを楽しんできました。ピアノの音に合わせて動物の動きを真似てみたり、わらべうたで大きな布を使って歌をうたいながらあそんだりしています。

園庭に出ると、真っ先にタイヤを出して並べ橋にして渡ったり、ジャンプをして通り抜けたりしています。年中年長児が大縄跳びをしているのを見て憧れ、うさぎ組の子は短縄でヘビ跳びに挑戦をして嬉しそうに跳んでいます。子どもたちは体を動かし表現することが大好きなので、運動会でお家の人に動物のまねっこ遊びを見ていただこうとなりました。当日は緊張してしまうかもしれませんが、楽しみながらおこなう運動あそびを温かく見守っていただきたいと思います。

～楽しいね～

新聞紙ちぎりをしました。保育者が新聞紙を持ってくると…「なにするの？」「みせてみせて」「やってみたい～！」と興味津々の子どもたちでした。保育者がビリビリと引き裂いて見せると、目を輝かせて新聞紙を手に取り、ちぎり始めました。ぎゅっと両手で握って引きちぎろうとしている子もいたので、保育者が指先で紙を掴み上下に動かして見せると、真似をして細長く切ることができました。また、新聞紙で服や冠を作りおしゃれごっこや、細長く丸めて剣に見立ててヒーローごっこを楽しむ姿が見られました。最後にはブルドーザーやショベルカーに変身して紙を集めて、大きな大きなおにぎりとりんごときゅうりとバナナを作りました。その作った食べ物を運動会の時にみんなで運んでみようと思っています。どうぞ楽しみにしていてください。